

中学歴史プリント（書き取り）  
昭和時代（戦後）

名前

得点

/20

- 問1 1954年にアメリカが水爆実験を行い、日本の第五福竜丸が被爆した場所を何という？
- 問2 1960年代に冷蔵庫やテレビとともに、人々の生活に広く普及した自動車のことを、当時の憧れの対象として何と呼ぶ？
- 問3 第二次世界大戦後、日本で満年齢で選挙権を得られるようになったのは何歳以上の男女？
- 問4 第二次世界大戦後、世界の平和と安全を維持するために1945年に設立された国際組織を何という？
- 問5 世界主要国の首脳が集まり、経済問題を中心に議論する国際会議を、通称サミットといいますが、正式名称を何という？
- 問6 第二次世界大戦後、自由主義や市場経済を掲げ、資本主義陣営の中心となった国を何という？
- 問7 湯川秀樹の専門分野は何か？
- 問8 冷戦下の国際社会において、中華人民共和国が採用した政治体制を何という？
- 問9 1949年に、日本人として初めてノーベル物理学賞を受賞した物理学者は誰？
- 問10 第二次世界大戦後、日本の政治体制を軍国主義から平和主義へと変えるために行われた一連の改革のことを何という？
- 問11 利益を得るために、将来の価格変動を予測して土地や株式を売買することを何という？
- 問12 1970年代に日本を襲ったエネルギー価格の高騰による混乱を何という？
- 問13 1951年に日本が主権を回復し、国際社会に復帰するために調印された条約の交渉にあたった当時の首相は誰？
- 問14 1951年に日本が連合国と結び、主権を回復した条約を何という？
- 問15 サンフランシスコ平和会議に参加したものの、領土問題などを理由に調印を行わなかった国はどこ？
- 問16 1970年、日本で初めて国際博覧会として開催され、科学技術の進歩を世界に示すきっかけとなった出来事を何という？
- 問17 第二次世界大戦後、アメリカを中心とする資本主義陣営と激しく対立した、社会主義陣営の中心国を何という？
- 問18 第二次世界大戦後、自分たちの国のことは自分たちで決めるという考え方のことを何という？
- 問19 1951年のサンフランシスコ平和条約に全権として調印し、戦後の日本の国際社会復帰を導いた首相は誰？
- 問20 1950年に起きたある戦争の影響で、日本国内の治安維持のために創設された組織を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え ビキニ環礁	1954年、アメリカが太平洋のビキニ環礁で行った水爆実験により、付近で操業中であった日本の遠洋マグロ漁船「第五福竜丸」が放射能を浴びる被災事件が発生しました。乗組員は深刻な健康被害を受け、この事実は核の恐ろしさを日本国民に強く認識させることとなりました。
問2	答え 新三種の神器	「新三種の神器」とは、一般的にカラーテレビ、クーラー、自動車（3C）を指します。これらは人々の生活を便利で豊かにする象徴となり、大量生産・大量消費のライフスタイルを定着させる大きな役割を果たしました。
問3	答え 20歳	1945年の法改正により、選挙権の制限が大幅に撤廃され、満20歳以上の男女に平等な選挙権が認められました。これにより、日本においても本格的な男女平等の参政権が実現し、国民全体が政治に参加する権利を持つこととなりました。
問4	答え 国際連合	1945年に「国際連合憲章」が採択され発足しました。本部はアメリカのニューヨークに置かれ、総会や安全保障理事会などが主要な機関です。国際連盟とは異なり、アメリカやソ連（当時）などの主要国も当初から参加したことが大きな特徴です。
問5	答え 先進国首脳会議	先進国首脳会議（サミット）は、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダなどの首脳が集まり、経済情勢だけでなく、政治、環境、エネルギーなどの世界が直面する重要課題を話し合います。特定の憲章を持つ国際機関ではなく、非公式な首脳の見解交換の場という性格を持っています。
問6	答え アメリカ合衆国	アメリカ合衆国は、自由主義や市場経済を重視する国家群の中心として、西側諸国をリードしました。ソ連を中心とする東側諸国と激しく対立しました。
問7	答え 物理学者	物理学者は、物質やエネルギーの法則を研究する科学者です。湯川秀樹は、目に見えないほど小さな世界である原子核の力を数学的に解明し、理論物理学の発展に多大な貢献をしました。
問8	答え 社会主義国	1949年に成立した中華人民共和国は、この社会主義陣営の一角を占める「社会主義国」として歩み始めました。当初はソ連と密接な関係にありましたが、後に独自の路線を歩むこととなります。中国は国連においても常任理事国としての地位を獲得し、国際政治で大きな影響力を持つ存在となりました。
問9	答え 湯川秀樹	湯川秀樹は原子核を構成する陽子や中性子を結びつける力（核力）を媒介する未知の粒子として「中間子」の存在を予言しました。この理論が後に実験で証明され、1949年に日本初のノーベル賞（物理学賞）を受賞しました。
問10	答え 民主化政策	女性に参政権を与える「婦人参政権」の導入、農地改革による地主制の解体、教育基本法の制定など、政治・社会・経済の全般にわたり自由化と民主化が行われました。特に日本国憲法の制定は、基本的な人権の尊重を明記する上で重要でした。
問11	答え 投機	企業や個人が、土地や株式を実際に使う目的ではなく、転売して利益を得る「投機」目的で買い漁りました。これにより実体経済の価値以上に価格が跳ね上がる状況が生まれました。
問12	答え 石油危機	エネルギーの多くを石油に頼っていた日本経済は深刻な打撃を受け、物価が急激に上昇する「狂乱物価」と呼ばれる状況になりました。この影響で戦後初めてマイナス成長を記録しました。
問13	答え 吉田茂	吉田茂は、戦後の日本で長期間首相を務め、サンフランシスコ平和会議に日本全権として出席しました。彼が調印したサンフランシスコ平和条約により、日本は主権を回復し、国際社会への復帰を果たしました。保守的な政治家として、経済復興を優先しアメリカとの協力を重視する「吉田ドクトリン」を打ち立てた人物です。
問14	答え サンフランシスコ平和条約	1951年、日本は「サンフランシスコ平和条約」に調印しました。この条約により、日本は連合国との戦争状態を終結させ、主権を回復して国際社会へ復帰しました。また、同年には貿易に関する国際協定であるGATT（関税と貿易に関する一般協定）への加入も進められ、世界経済への統合が本格化しました。
問15	答え ソ連	ソ連（現ロシア連邦の前身）は、北方領土の問題や平和条約の内容を巡って日本と対立し、サンフランシスコ平和条約には調印しませんでした。これにより、日本は主権を回復したものの、北方領土問題という長年の外交課題を抱えることとなりました。
問16	答え 大阪万博	正式名称は日本万国博覧会で、世界中の国々が参加し、最新の技術や文化を紹介しました。多くの日本国民が来場し、科学技術に対する関心が高まりました。
問17	答え 冷戦	「冷戦」とは、両陣営が核兵器などで互いに直接戦うことは避けつつも、軍事同盟を競い、各地で代理戦争を繰り返した緊張状態を指します。互いの体制を維持・拡大するために激しく政治的に対立し、世界中で影響力を及ぼしました。
問18	答え 民族自決	第二次世界大戦を経て、植民地支配を受けていたアジアやアフリカの地域で、独立を求める運動の柱となりました。自国の領土や政治体制を外部からの干渉を受けずに決める権利を指します。
問19	答え 吉田茂	吉田茂は内閣総理大臣として、アメリカを中心とする連合国との間でサンフランシスコ平和条約に調印しました。これにより日本は主権を回復し、国際社会への復帰を果たしました。
問20	答え 朝鮮戦争	1950年、北朝鮮軍が38度線を越えて韓国に侵攻し戦争が勃発しました。この事態を受け、日本国内では占領軍の戦力が減ったため、治安維持を目的として警察予備隊が組織されました。